



山科朝則 県政報告 Vol.17

発行日 / 令和2年冬 発行 / 山科朝則事務所

山科朝則事務所 〒996-0033 新庄市下金沢町4番20号 TEL.0233-25-8778 FAX.0233-25-8777

令和5年4月開学予定、新たな大学名称決定!

「東北農林専門職大学」

9月定例会において、新庄市に新設が決定している4年制大学の名称が「東北農林専門職大学」となることが示されました。現在の農林大はそのままだに、隣接地に新たに大学を建設することとなります。新庄・最上地域にとって初めての高等教育機関の設置は、地域の教育環境の向上や経済活動の展開に大きな影響を与えることとなります。さらに詳細な検討を進めている段階ですが、私たち地域の声を反映させていきます。

東北農林専門職大学と農林大学校の比較

	東北農林専門職大学	県立農林大学校 (専門職大学の付属校となる)
修業年限	4年	2年
学位	農学士(専門職)	専門士(農業専門課程)
学生像	スーパーTOPランナーになりうる人材養成 (生産技術+経営や法律の知識、組織マネジメント、市場開拓)	担い手育成、実践的知識、技術の養成、 地域社会リーダーの養成
1学年定員	40人	現在60人、開学に合わせ40人に定員減
実習	卒業単位の3分の1以上(約半分は企業等での実習)	履修時間の約6割
その他	他校からの編入学、社会人入学も想定	条件を満たせば専門職大学へ編入可能、 試験を受け他大学への編入可能

[カリキュラム] 専門職大学では、農林業の知識、技術に加え経営や市場マーケティング、英語などの科目に加え、デザインや建築、栄養、観光等の幅広い選択科目を履修することで創造的な能力の習得も目指す。また、臨地実務実習は県内4地域の優れた農林業を展開する実習先で行う。



ごあいさつ

日頃より皆様にはご指導、ご意見を賜り厚くお礼申し上げます。年明けからの新型コロナウイルス感染症はまだ収束の見通しが不明なまま1年がたとうとしております。この間、皆様におかれましては多くの困難な状況に直面され、また感染の心配とともに過ごされてきたことと存じます。県としては様々な対応を実施してまいりましたが、皆様にとってはまだ足りないこともあるかと思っております。

また、夏には豪雨災害にも見舞われ、被害を受けられた方にはお見舞いを申し上げます。世界的な気候変動の中で、百年に一度の災害が近年頻発する傾向にあります。このような中、生命と財産を守るための国土強靭化、災害に強い県土整備に取り組むことは政治の重要課題であります。具体的な対策を講じながら、より長期的な視点で整備していくことが必要です。

コロナ禍と呼ばれるようになった約1年間で既存の考え方が大きく変わりました。常にマスクを着け、密にならない、といった日常的なことから、在宅で働く、学ぶ、対面から非対面へ、教育環境の変化、そして冠婚葬

祭の在り方など精神的な概念すら急激に変化しています。

デジタル化やIoT等の発展とともにパラダイムシフト(社会の価値観、常識が劇的に変化すること)が起きるといわれていましたが、コロナ禍によって加速しているようです。DX(デジタルトランスフォーメーション)という言葉も盛んに使われるようになり、これまで以上に変革のスピードが求められています。

一方で、価値観の変容は大きなチャンスでもあり、地方が地方であることの魅力を生かせる可能性も秘めています。大都市に拠点を置かなくても、世界といつでも簡単につながることが可能な時代が目前に迫っています。

コロナ禍に対応しながらもアフターコロナを見据えて地域の発展を考えてまいります。今後とも皆様のご意見をお聞きしながら県の施策に反映できるよう努めてまいります。

山形県議会議員

山科朝則

※この県政報告誌は、県議会議員に交付される政務活動費を活用し、作成しております。

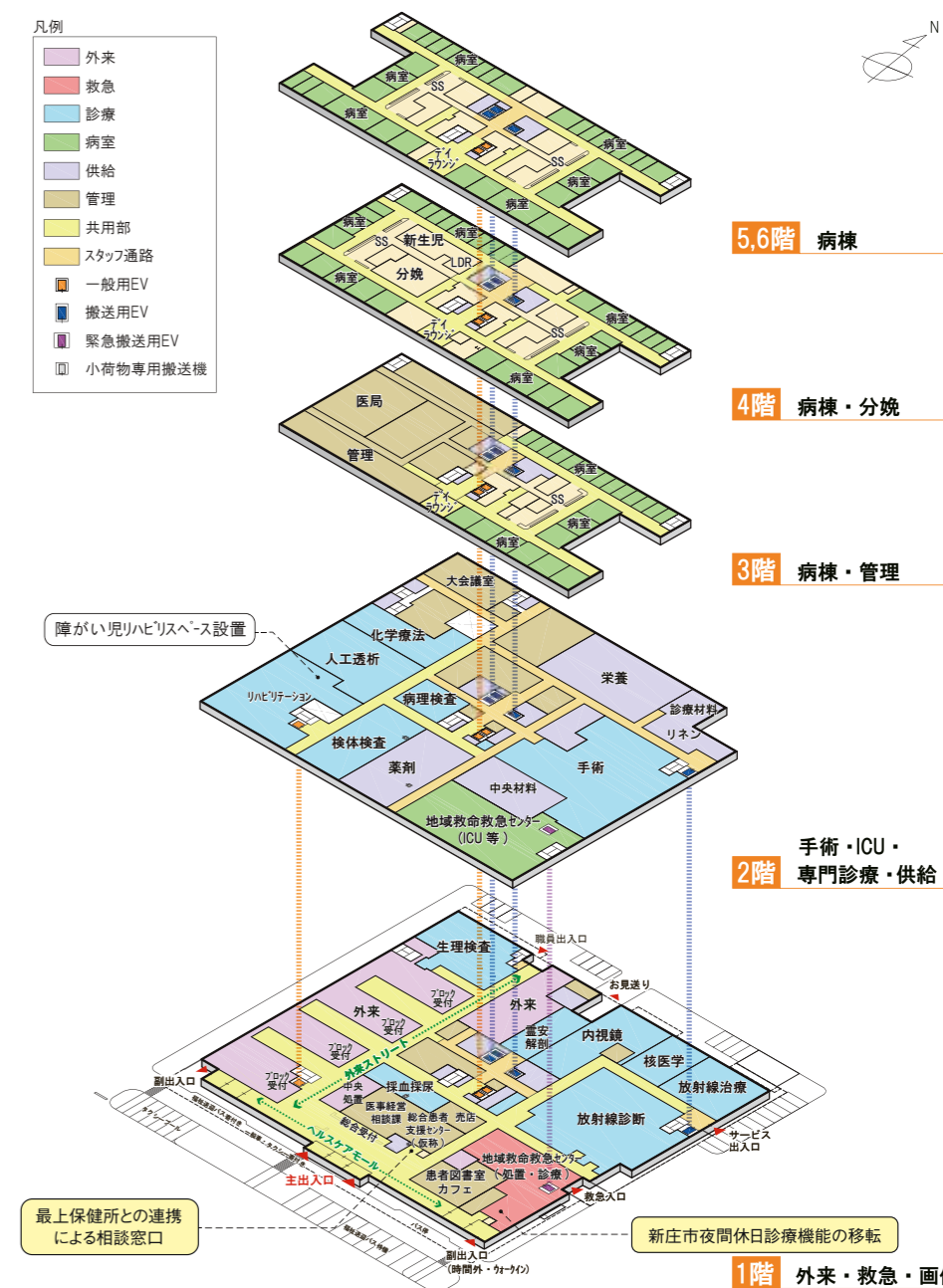


令和5年秋オープン 県立新庄病院整備進む

整備概要	
施設名称	山形県立新庄病院
施設場所	山形県新庄市金沢字中間屋地内
敷地面積	約56,400㎡
病床数	325床(地域救命救急センター10、地域包括ケア病床50、その他一般病床261、感染症病床4)
診療科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現病院の診療科:18科 内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科 ○ 新病院で新設予定の診療科:9科 緩和ケア内科、腫瘍内科、血液内科、精神科・心療内科、歯科、救急科、リハビリテーション科、腎臓・内分泌内科、総合診療科(院内標榜)

建築概要	
延床面積	病院棟:約26,000㎡ エネルギーセンター棟:約1,000㎡
構造階数	病院棟:地上6階 RC造一部S造 免震構造 エネルギーセンター棟:地上2階 S造 耐震構造
その他	付属棟(院内保育所、車庫、倉庫等)、平面駐車場(約850台)、地上へリポート

設備概要	
災害時の機能継続	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時にも医療活動が継続可能な電力供給設備 ○ 井水と市水を併用した給水設備 ○ 災害時の傷病者受入エリアへの医療ガスの設置
環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○ LEDを主体とした照明計画 ○ 給湯熱源の一部にバイオマス(木チップ)を採用し、最上地域の資源を活用



新型コロナウイルス感染症の関連情報がまとめてご覧いただけます。
山形県ホームページ <https://www.pref.yamagata.jp/>

新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況や、詳しい対策等については県のホームページをご覧ください。感染状況により随時対策や支援策も更新されています。また、お知りになりたいことや支援を必要とされていることがありましたら、事務所までご連絡ください。

皆様のご意見をお寄せください。

山科ともりのホームページ <http://www.yamashina.jp/> 山科ともり 検索

※この県政報告誌は、県議会議員に交付される政務活動費を活用し、作成しております。